

# HP Digital Press を活用したビジネス展開

~ Print Value Packaging Innovation ~

2019年2月18日

凸版印刷株式会社 九州事業部

## Company Profile

# TOPPAN

社名 凸版印刷株式会社  
 所在地 東京都千代田区神田和泉町1番地  
 創業 1900年（明治33年）  
 代表者 代表取締役社長 金子眞吾  
 資本金 104,986百万円  
 業績 連結売上高 1,452,751百万円  
 従業員 連結 51,210名

(2018年3月末現在)

ソフト・サービス・データ

創造コミュニケーション系

情報表現やメディア開発技術により、豊かな経験を創造するコミュニケーションサービスを提供します。

ソフト・サービス・データ

情報マネジメント系

高い業務設計力や、情報セキュリティ技術により、安全で最適な情報管理運用フローと情報媒体を提供します。

モノづくり

生活・産業資材系

コンバーティング技術により、地球環境に配慮し、くらしを豊かにする生活資材・産業資材を提供します。

モノづくり

電子デバイス系

微細加工や材料技術、回路設計技術により、革新的な機能を持つモジュールや精密部品を提供します。

モノづくり

機能性材料系

材料設計や素材合成技術により、フィルムやコート材など汎用的で機能性の高い独自の材料を提供します。

新事業

# Personal Profile



高 博昭 Hiroaki Taka

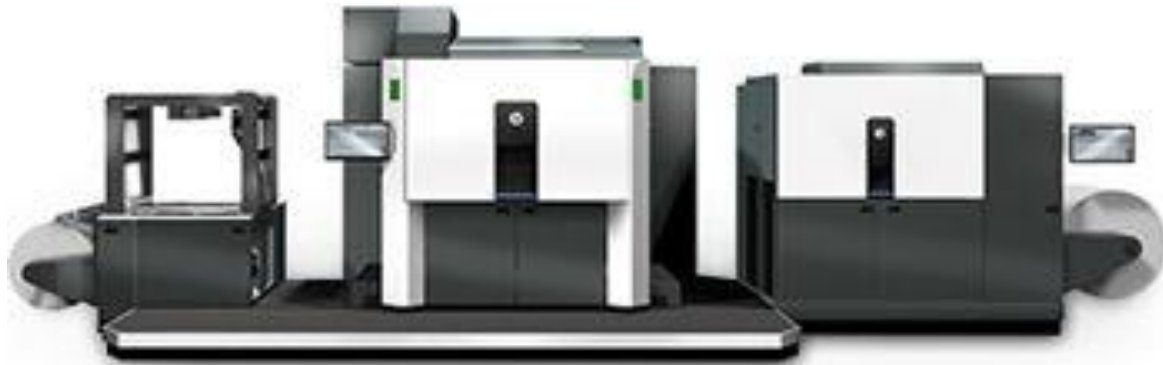
凸版印刷株式会社 九州事業部  
販促開発部BIチーム 部長  
西日本事業本部 事業戦略本部  
経営企画本部 フロンティアビジネスセンター

## ▼ 経歴 ▼

- ・ 1999年凸版印刷に入社。
- ※入社後13年間パッケージ系営業担当
- ※2年間ペーパーメディア系の営業管理職を担当
- ・ 2015年、販促開発部に移動、BIチームを立上げ
  - ※担当領域 / 新事業開発、商材開発、事業戦略担当
- ・ 2018年より上記3部署を担当

# HP Indigo 20000 の導入

## Indigo20000



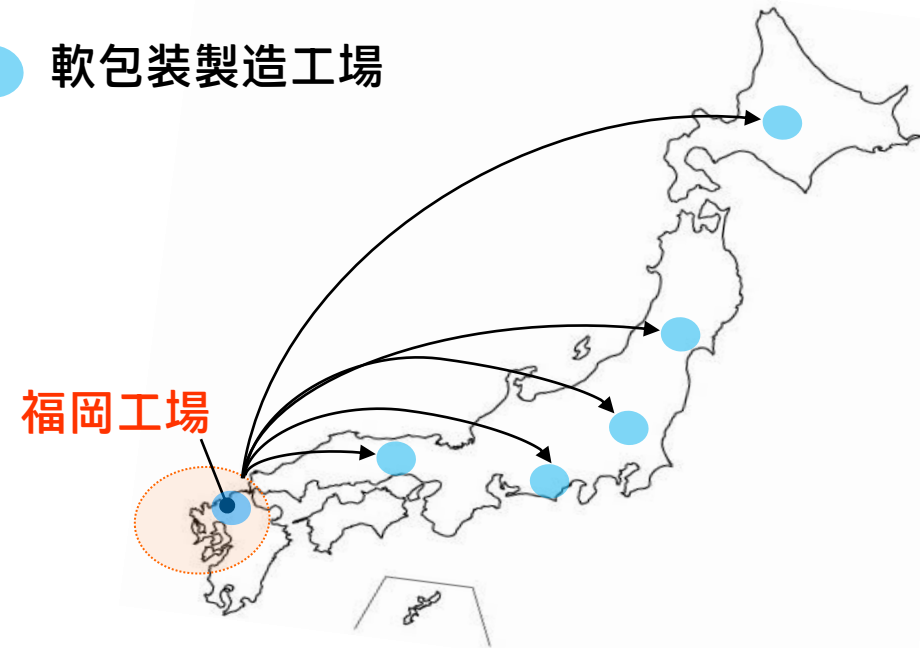
- ・液体トナーを使った超高品質の印刷手法
- ・デジタルによる職人の技術レス
- ・バリアブル、パーソナル、リードタイム短縮
- ・可変印刷を支えるデータ処理技術
- ・グローバルシェア圧倒的にNO1！



軟包装パッケージのアナログ⇒デジタル化を推進  
デジタルプリントのマーケットづくりを実行

## Location

● 軟包装製造工場



2016年トッパンパッケージプロダクツ福岡工場導入  
1000SKU/年間を超える製品を全国に供給

# パッケージに必要な基本機能



# パッケージが担う新たな価値トレンド

## ①店頭ブランディング



デザインによる店頭での差別化戦略  
ブランド訴求による消費購買へのアプローチ

## ②使われ方の変化



ライフスタイルの変化に伴う利用シーンの変化  
パッケージは調理グッズというポテンシャル

# パッケージが担う新たな価値トレンド

## ③品質保持の拡大



美味しい状態を長く保つパッケージが求められる  
社会課題でもあるフードロスをパッケージが解決  
光劣化、酸化劣化を防ぐ機能が付与

## ④多言語対応・ユニバーサルデザイン

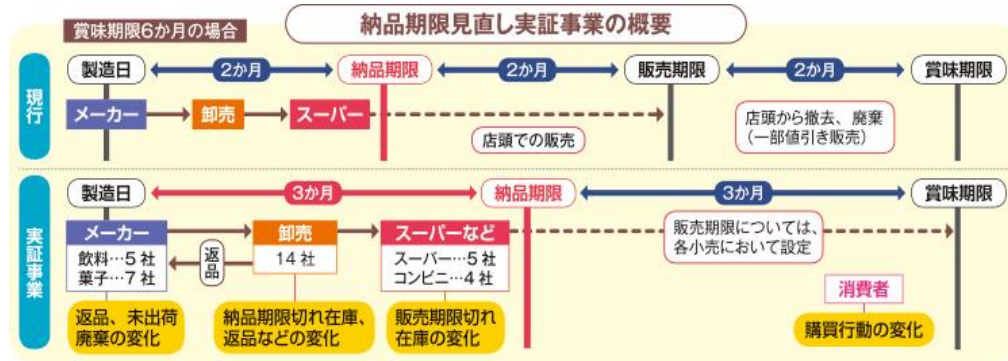


QRコードやユニークコードを活用した多言語対応  
高齢者も使いやすい形状の工夫  
使用方法は文章表示から映像へと変化

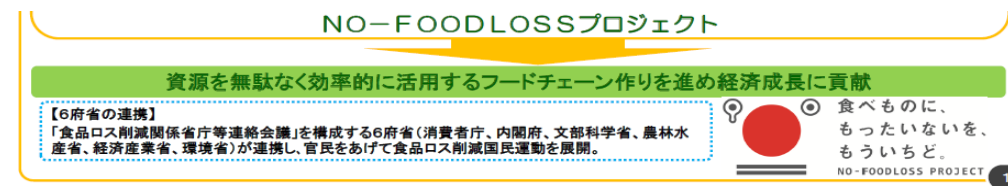
# パッケージが担う新たな価値トレンド

## ⑤フードロスの削減

### ■ 1/3ルール見直し⇒1/2ルールのテスト運用



### ■ 平成26年食品ロス削減国民運動



- カップ麺 : 賞味期限が1ヶ月延長
- 袋めん : 賞味期限が2ヶ月延長
- トトカレー : 賞味期限が1年延長

## ⑥環境対応



- マイクロプラスチックによる海洋汚染
- プラスチック使用量の削減
- 生分解プラスチック・モノマテリアルの使用推進



# パッケージが担う新たな価値トレンド

## ⑦パッケージコミュニケーション



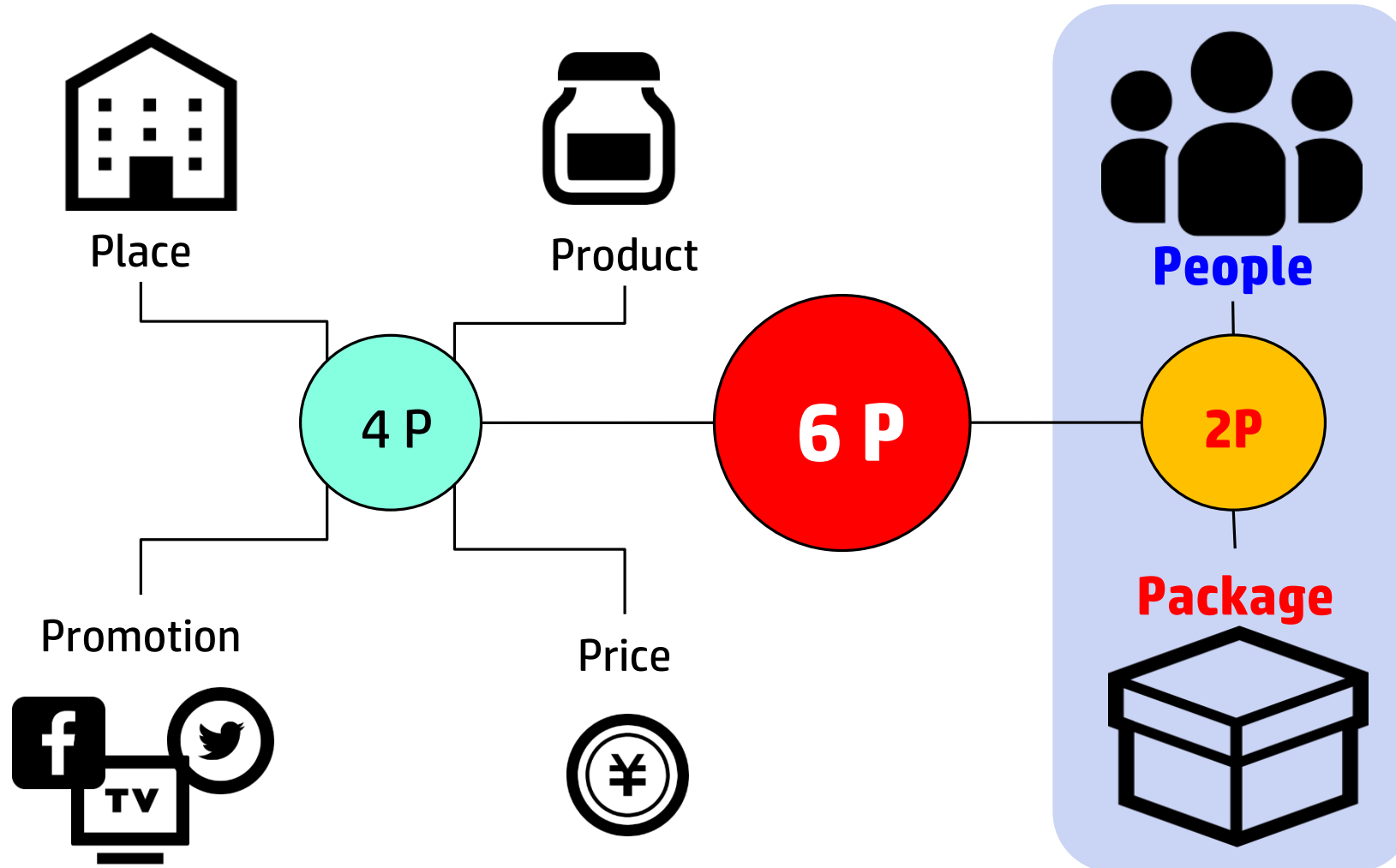
パッケージ起点のB2Cコミュニケーションが拡大  
 季節・催事・キャンペーンを通した「顔」が多様化  
 ユーザーが主体的に「選択する」時代へ

## ⑧インテリア性



日常生活に馴染むパッケージが活性  
 隠す⇒魅せるデザインの在り方に注目  
 LOHACOを中心にインテリア性の価値が高まる

# マーケティングにおけるパッケージのポジション



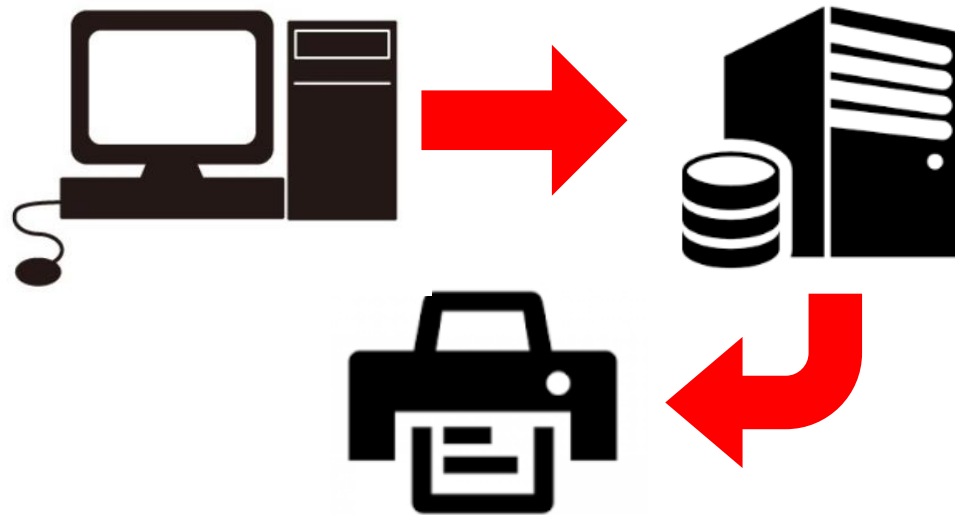
- ①Lifeスタイルのデジタル化  
+
- ②伝達手法のデジタル化  
+
- ③印刷手法のデジタル化



パッケージ業界においても、DX-デジタルトランスフォーメーションは加速

# 付加価値を最大化するソリューション

## データ処理ワークフロー構築



国内最高レベルのデータ処理スピードを実現  
 独自ワークフローによる大容量のデータ処理が可能  
 バリアブル・パーソナライズを実現可能な生産体制  
 年間100SKUを超えるバリアブル実績

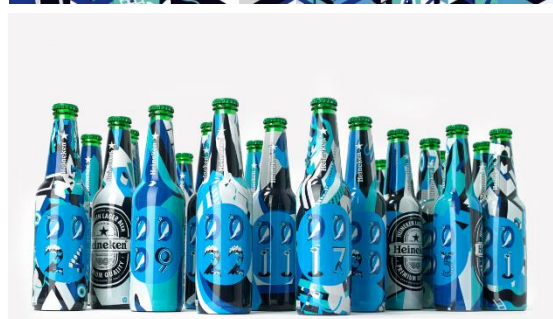
## バリアブルカメラ検査機



検査機メーカー連携による高速検査装置を開発  
 ※HP Indigo20000に多数搭載  
 高品質を担保するバリアブル検査が全数可能  
 ナンバリング、ユニークQR等の検査も同時可能

# 付加価値を最大化するソリューション

## バリアブルソフトウェア



「世界に1つ」を実現するMosaicソリューション  
 自動的に絵柄を配置するCollage機能  
 自動的に絵柄の配色を変えるShuffle機能

## マイパッケージASP



オリジナルパッケージの生成を行うマイパッケージASPを開発。期間限定商品やキャンペーン等にて活用可能。

# 付加価値を最大化するソリューション

## Pack Ready Coating



国内初！  
用途領域を拡大させる新手法を2019年8月リリース！

- ・レトルト条件  
120℃ × 30分
- ・アルミレトルト
- ・透明バリア対応

## Dscoop Open Platform



HP開発HQ連携による開発協業  
ユーザーネットワーク（dscoop）によるマーケット創出のエコシステム

# マーケティングバリューの変化

## One-way Communication

ブランドからの情報発信



マスメディアを活用した情報の大量露出による認知活動

## Attention Economy

ユーザーアクティビティに基づくコミュニケーション



ユーザーデータ・行動に基づく顧客動向を推測

## Intention Economy

PDS・情報銀行等による個人主体の情報入手



ユーザーは意思に基づき個人の情報公開し、企業やサービスを選択する時代に移行

# 第4次産業革命で変わる未来

1750~

1900~

1960~

2010~

Industry1.0

Industry2.0

Industry3.0

Industry4.0



蒸気機関動力による高い生産力と、輸送・交通の技術革新

軽工業から重工業へ。組み立てラインの導入による大量生産へ移行

コンピューターの登場による自動化、デジタル化が普及

IoT・AI・Big Data・Robot等による超スマート社会の実現

# 第4次産業革命で変わる未来

Phase I / 現在

Phase II / 2025~ ?

Phase III / 2035~ ?

Data × AI  
の進化

Data × AI  
の2次利用

インテリジェンスネット化

データとAI利活用が全産業で  
拡大

データとAI利活用が個人に一般  
利用される

データ連携のエコシステム構  
築が深化



印刷業界もデジタル印刷によってInnovationが加速する  
opencompanies



**TOPPAN**